

衛生年報

令和7年度(2025年度)版

〈令和6年(度)統計資料〉

横須賀市民生局健康部

目 次

凡 例		
1	用語の解説	1
2	比率算出法	2
第 1 章	人口動態統計	
1	人口	4
2	人口動態総覧	5
3	出生統計	7
4	死亡統計	10
5	周産期死亡統計	25
6	死産統計	26
7	婚姻統計	28
8	離婚統計	29
9	母体保護統計	30
第 2 章	医療統計	
1	病院報告統計	31
2	医療施設	33
(付録)	保健所等保健衛生行政の沿革	36
(付録)	職員現員数(健康部)	40

凡 例

1 用語の解説

(1) 人口動態統計関係

自然増減	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠満12週以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓拍動、随意筋の運動および呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置および陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、死亡している場合 (参考)死産統計を観察する場合、次の沿革を考慮する必要がある。 昭和23年以降：優生保護法の施行により、人工妊娠中絶の中の、妊娠第4月以降のものも人工死産に含むことになった。 昭和24年以降：優生保護法の改正により、人工妊娠中絶の理由に「経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの」も含むことになった。 昭和43年以降：胎児を出生させる目的で人工的処置を加えたにもかかわらず死産をした場合、従来は人工死産であったが、自然死産として取り扱うこととなった。 昭和51年以降：優生保護法による人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準を従来の「通常妊娠8月未満」から「通常妊娠第7月未満」に改めた。 (昭和51年1月20日付け厚生省発衛第15号厚生事務次官通知) 昭和54年以降：優生保護法による人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準を従来の「通常妊娠第7月未満」から「通常妊娠満23週以前」に表現を改めた。 (昭和53年11月21日付け厚生省発衛第252号厚生事務次官通知) 平成3年以降：優生保護法による人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準を従来の「通常妊娠満23週以前」から「通常妊娠満22週未満」に改めた。 (平成2年3月20日付け厚生省発健医第55号厚生事務次官通知)
周産期死亡	妊娠満22週以後の死産と早期新生児死亡をあわせたものをいう。
合計特殊出生率	その年次の15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。 一人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
死因の分類名	第10回改訂「疾病及び関連保健問題の国際統計分類(ICD-10(2013年版))」に準拠した「疾病、傷害及び死因の統計分類(平成27年2月13日総務省告示第35号、令和3年4月19日総務省告示第159号一部改正)」による。

(2) 医療統計関係

在院患者	毎日 24 時現在、病院に在院中の患者をいう。入院してその日のうちに退院あるいは死亡した患者は含めていない。
新入院患者、退院患者	新たに入院した患者・退院した患者をいい、入院してその日のうちに退院あるいは死亡したものも含む。
外来患者	新来・再来・往診・巡回診療患者の区別なく、すべてを合計したものをいい、同一患者が二つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの科でカルテが作成された場合は、それぞれの診療科の外来患者として取り扱い、また患者の代理人に対して薬剤を交付したときは、これを外来患者として取り扱う。
病床回転数	利用病床(病床数×病床利用率)が年間に平均何回転したかを推定したもの。

2 比率算出法

$$\text{出生率} = \frac{\text{年間出生数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{年間の母の年齢別出生数}}{\text{10月1日現在年齢別女性人口}} \quad \text{15歳から49歳までの合計}$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{年間死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{年間の死因別死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 100,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{年間自然増減数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数(総数・自然・人工)}}{\text{年間出産数(出生数+死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数+年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{妊娠満22週以後の死産率} = \frac{\text{年間の妊娠満22週以後の死産数}}{\text{年間出生数+年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{早期新生児死亡率} = \frac{\text{年間早期新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{年間離婚届出件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{年間病床利用率} = \frac{\text{年間在院患者延数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末病床数}) \text{の1月から12月の合計}} \times 100$$

$$\text{月間病床利用率} = \frac{\text{月間在院患者延数}}{\text{月間日数} \times \text{月末病床数}} \times 100$$

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{年間在院患者延数}}{1/2 \times (\text{年間新入院患者数} + \text{年間退院患者数})}$$

$$\text{ただし、療養病床は} = \frac{\text{年間在院患者延数}}{1/2 \times (\text{年間新入院患者数} + \text{年間同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{年間退院患者数} + \text{年間同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$$

$$\text{病床回転数} = \frac{\text{年間日数 } 366}{\text{平均在院日数}}$$

(令和6年)

・率算出に用いた人口

令和6年10月1日現在

推計人口

全 国

(日本人人口)

総数 120,295,592 人

男 58,449,924 人

女 61,845,668 人

神奈川県

(日本人人口)

総数 8,941,452 人

男 4,429,906 人

女 4,511,546 人

横須賀市

(総人口)

総数 371,241 人

男 184,768 人

女 186,473 人

※全国及び神奈川県の人口は、総務省統計局公表の日本人人口を用いている。

上記以外については、各表に表示している期日の推計人口を用いている。

・率は小数点以下第2位又は第3位まで計算し、四捨五入することを原則とした。

・表章記号の規約

計数のない場合

-

計数不明または計数を表章することが不適当な場合

…

統計項目のありえない場合

・

比率が微少(0.05未満)の場合

0.0 0.00

減少数(率)の場合

△

・医療施設、病床数については、令和7年3月31日現在

第1章 人口動態統計

1 人 口

令和6年10月1日現在の横須賀市の人口は 371,241人で、前年に比べて 4,183人、1.1%減少した。
世帯数は166,218世帯で前年に比べて168世帯増加、1世帯当たりの人員は、2.23人となった。

人口の推移(令和6年10月1日現在—全国総人口 120,295,592人、神奈川県総人口 8,941,452人)

年 次	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)				人口密度 1Km ² 当たり (人)	1世帯 当り人員 (人)	備考
			総数	男	女	65歳以上 人口(再掲) 10月1日現在			
明治 40	12.93	11,433	62,876	35,861	27,015	…	4,863	5.50	現住人口
大正 14	〃	18,429	96,351	58,880	37,471	…	7,452	5.23	国勢調査
昭和 5	〃	19,568	110,301	67,454	42,847	…	8,531	5.64	〃
〃 10	34.26	31,640	182,871	111,045	71,826	…	5,338	5.78	〃
〃 15	41.80	39,172	193,358	104,539	88,819	…	4,626	4.94	〃
〃 20	109.50	45,905	202,038	99,638	102,400	…	1,845	4.40	人口調査
〃 25	96.06	54,675	250,533	126,435	124,098	…	2,608	4.58	国勢調査
〃 30	96.09	60,890	279,132	140,487	138,645	…	2,905	4.58	〃
〃 35	〃	66,506	287,309	145,964	141,345	…	2,990	4.32	〃
〃 40	96.49	78,751	317,411	162,777	154,634	…	3,290	4.03	〃
〃 45	97.91	92,467	347,576	179,706	167,870	…	3,550	3.76	〃
〃 50	99.00	110,045	389,557	200,356	189,201	…	3,935	3.54	〃
〃 55	99.12	126,973	421,107	214,596	206,511	…	4,248	3.32	〃
〃 60	99.47	130,469	427,116	217,645	209,471	…	4,294	3.27	〃
平成 2	99.88	139,482	433,358	220,970	212,388	49,592	4,339	3.11	〃
〃 7	100.40	147,883	432,193	218,540	213,653	61,280	4,305	2.92	〃
〃 12	100.62	156,316	428,645	215,688	212,957	75,647	4,260	2.74	〃
〃 17	100.68	160,945	426,178	214,029	212,149	90,279	4,233	2.65	〃
〃 22	100.70	164,362	418,325	208,966	209,359	106,056	4,154	2.55	〃
〃 27	100.83	165,746	406,586	202,775	203,811	120,465	4,032	2.45	〃
令和 2	〃	165,031	388,504	193,794	194,710	126,481	3,853	2.35	国勢調査
〃 3	〃	165,960	384,638	191,779	192,859	126,357	3,815	2.32	—
〃 4	100.81	165,968	379,803	189,243	190,560	125,599	3,768	2.29	—
〃 5	〃	166,050	375,424	186,824	188,600	124,907	3,724	2.26	—
〃 6	〃	166,218	371,241	184,768	186,473	124,393	3,683	2.23	—

注) 本表の65歳以上人口は住民基本台帳登録人口による。

注) 備考が現住人口の年は12月31日時点、国勢調査の年は当該年の10月1日時点、
人口調査の年は11月1日時点の数値による。平成28年以降の表記なしは10月1日時点の数値による。

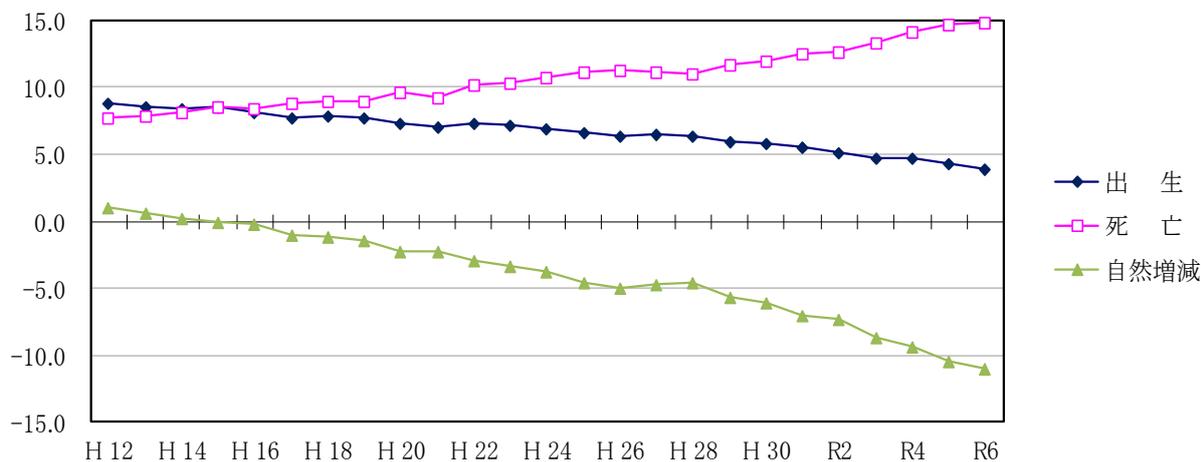
2 人口動態総覧

表1 令和6年人口動態総覧(人口千対) (令和6年10月1日推計人口による) (人)または(件)

区 分	全 国			神奈川県			本 市		
	実 数	率	平 均	実 数	率	平 均	実 数	率	平 均
			発 生 間 隔			発 生 間 隔			発 生 間 隔
時	分	秒	時	分	秒	時	分	秒	
出 生	686,173	5.7	0:0:46	51,423	5.8	0:10:15	1,476	4.0	5:57:4
死 亡	1,605,378	13.3	0:0:20	102,079	11.4	0:5:10	5,533	14.9	1:35:15
自 然 増 減	△919,205	△7.6	- - -	△50,656	△5.7	- - -	△4,057	△10.9	- - -
再 掲 乳 児 死 亡 (出 生 千 対)	1,266	1.8	6:56:18	112	2.2	78:25:43	3	2.0	2,928:0:0
	637	0.9	13:47:23	54	1.1	162:40:0	1	0.7	8,784:0:0
死 産 (出 産 千 対)	15,323	21.8	0:34:24	1,149	21.9	7:38:42	40	26.4	219:36:0
自 然 死 産	6,849	9.8	1:16:57	483	9.2	18:11:11	19	12.5	462:18:57
人 工 死 産	8,474	12.1	1:2:12	666	12.7	13:11:21	21	13.9	418:17:9
不 明 死 産	-	-	- - -	-	-	- - -	-	-	- - -
周産期死亡(出産千対)	2,285	3.3	3:50:39	151	2.9	58:10:20	8	5.4	1,098:0:0
妊 娠 満 22 週 以 後 の 死 産	1,800	2.6	4:52:48	110	2.1	79:51:16	7	4.7	1,254:51:26
早 期 新 生 児 死	485	0.7	18:6:41	41	0.8	214:14:38	1	0.7	8,784:0:0
婚 姻	485,092	4.0	0:1:5	39,586	4.4	0:13:19	1,181	3.2	7:26:16
離 婚	185,904	1.6	0:2:50	13,202	1.5	0:39:55	579	1.6	15:10:16

表2 年次別人口動態実数及び率(人口千対) (人)または(件)

年 次	出 生		死 亡		自 然 増 減		乳 児 死 亡 (再 掲) (出 生 千 対)		死 産 (出 産 千 対)		婚 姻		離 婚	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
昭和30	4,502	16.1	1,765	6.3	2,737	9.8	170	37.8	639	124.2	-	-	272	1.0
〃 40	5,800	18.3	1,802	5.7	3,998	12.6	73	12.6	560	88.3	3,278	10.3	306	1.0
〃 50	6,277	16.1	2,121	5.4	4,156	10.7	73	11.6	309	49.2	3,036	7.8	432	1.1
〃 60	4,028	9.4	2,344	5.5	1,684	3.9	13	3.2	272	67.5	2,174	5.1	667	1.6
平成2	3,523	8.1	2,723	6.3	800	1.8	19	5.4	170	46.0	2,393	5.5	618	1.4
〃 7	3,665	8.5	3,124	7.2	541	1.3	18	4.9	137	36.0	2,573	6.0	779	1.8
〃 12	3,797	8.9	3,348	7.8	449	1.0	15	4.0	110	28.2	2,786	6.5	937	2.2
〃 17	3,305	7.8	3,731	8.8	△426	△1.0	10	3.0	105	30.8	2,380	5.6	926	2.2
〃 22	3,054	7.3	4,257	10.2	△1,203	△2.9	12	3.9	61	19.6	2,108	5.0	857	2.1
〃 27	2,633	6.5	4,544	11.2	△1,911	△4.7	5	1.9	60	22.3	1,735	4.3	739	1.8
令和2	2,025	5.2	4,879	12.6	△2,854	△7.3	1	0.5	40	19.4	1,362	3.5	630	1.6
〃 3	1,809	4.7	5,116	13.3	△3,307	△8.6	5	2.8	41	22.2	1,215	3.2	581	1.5
〃 4	1,824	4.8	5,382	14.2	△3,558	△9.4	3	1.6	36	19.4	1,257	3.3	530	1.4
〃 5	1,607	4.3	5,509	14.7	△3,902	△10.4	2	1.2	23	14.1	1,169	3.1	626	1.7
〃 6	1,476	4.0	5,533	14.9	△4,057	△10.9	3	2.0	40	26.4	1,181	3.2	579	1.6



年次	H 12	H 17	H 22	H 27	R2	R3	R4	R5	R6
出生	8.9	7.8	7.3	6.5	5.2	4.7	4.8	4.3	4.0
死亡	7.8	8.8	10.2	11.2	12.6	13.3	14.2	14.7	14.9
自然増減	1.0	△ 1.0	△ 2.9	△ 4.7	△ 7.3	△ 8.6	△ 9.4	△ 10.4	△ 10.9

表3 年次別平均死亡年齢表 (歳)

年次	平均死亡年齢		
	男	女	平均
H12	71.4	77.7	74.3
H17	74.0	79.2	76.4
H22	74.9	81.3	77.9
H27	77.1	83.0	80.0
R2	78.4	84.3	81.3
R3	79.2	84.7	81.8
R4	79.7	85.2	82.3
R5	79.6	85.3	82.3
R6	79.7	85.6	82.5

表4 人口動態月別実数

(人)または(件)

区分	出生			死亡						死産				婚姻	離婚				
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡(1歳未満)			新生児死亡(生後28日未満)			総数			自然	人工	不明	
							総数	男	女	総数	男	女							
総数	1,476	750	726	5,533	2,867	2,666	3	3	-	1	1	-	40	19	21	-	1,181	579	
1月	119	58	61	525	268	257	1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	110	48	
2月	141	64	77	466	253	213	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	101	39	
3月	107	52	55	500	256	244	-	-	-	-	-	-	3	2	1	-	114	67	
4月	125	61	64	437	223	214	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	83	57	
5月	133	71	62	386	193	193	-	-	-	-	-	-	5	3	2	-	112	57	
6月	117	60	57	388	202	186	1	1	-	-	-	-	3	-	3	-	83	46	
7月	132	75	57	412	221	191	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	101	39	
8月	132	56	76	450	240	210	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	95	40	
9月	111	55	56	448	226	222	-	-	-	-	-	-	6	4	2	-	73	63	
10月	120	67	53	460	240	220	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	80	45	
11月	115	64	51	492	256	236	1	1	-	-	-	-	6	4	2	-	119	36	
12月	124	67	57	569	289	280	-	-	-	-	-	-	6	1	5	-	110	42	
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

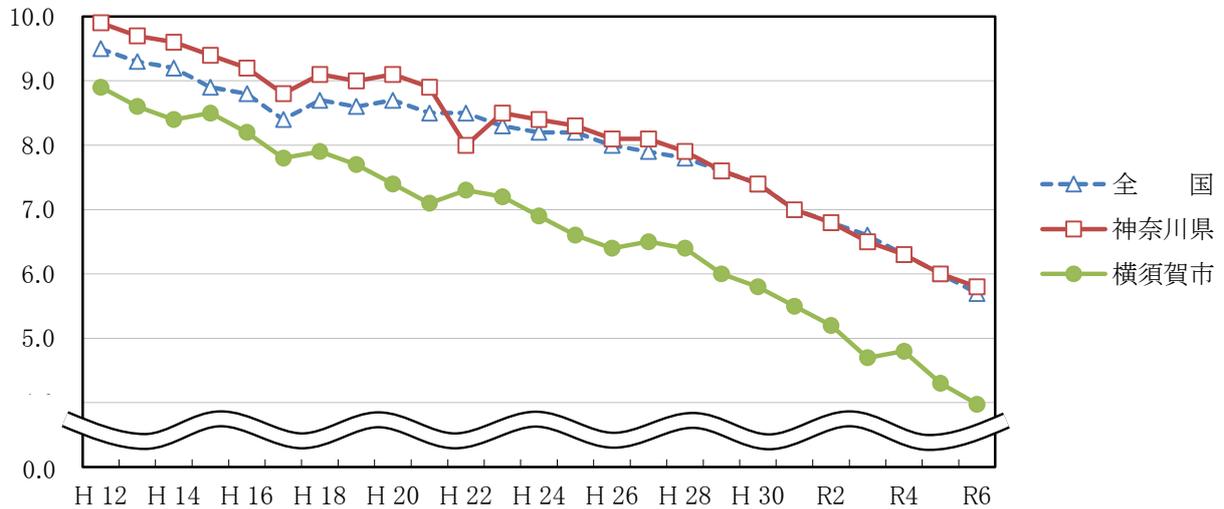
3 出生統計

令和6年の出生数は1,476人、人口千対の出生率は4.0で、前年に比べて131人、8.2%減少した。

これを出生の場所と立会者の面からみると、医療施設における出生が99.9%を占めている。また、立会者も医師が97.9%、助産師が2.0%と医師の占める割合がほとんどである。

出産順位別では、第1児が41.5%、第2児が37.1%を占め、第3児以上が21.4%となっている。

図2 出生率の年次推移(人口千対)



年次	H12	H17	H22	H27	R2	R3	R4	R5	R6
全 国	9.5	8.4	8.5	7.9	6.8	6.6	6.3	6.0	5.7
神奈川県	9.9	8.8	8.0	8.1	6.8	6.5	6.3	6.0	5.8
横須賀市	8.9	7.8	7.3	6.5	5.2	4.7	4.8	4.3	4.0

表5 施設別出生児数と出生割合(百分率)の年次推移

(人)

年次	病 院		診 療 所		助 産 所		自 宅		そ の 他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H12	2,865	75.46	909	23.94	13	0.34	8	0.21	2	0.05
H17	1,940	58.70	1,285	38.88	66	2.00	13	0.39	1	0.03
H22	1,382	45.25	1,591	52.10	70	2.29	10	0.33	1	0.03
H27	974	36.99	1,595	60.58	61	2.32	2	0.08	1	0.04
R2	723	35.70	1,260	62.22	36	1.78	5	0.25	1	0.05
R3	591	32.67	1,174	64.90	39	2.16	5	0.28	-	-
R4	654	35.86	1,142	62.61	26	1.43	2	0.11	-	-
R5	655	40.76	912	56.75	36	2.24	4	0.25	-	-
R6	605	40.99	841	56.98	28	1.90	2	0.14	-	-

表6 立会者別出生児数と出生割合(百分率)の年次推移

(人)

年次	医師		助産師		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率
H12	3,558	93.7	237	6.2	2	0.1
H17	2,843	86.0	462	14.0	-	-
H22	2,847	93.2	206	6.7	1	0.0
H27	2,555	97.0	78	3.0	-	-
R2	1,964	97.0	60	3.0	1	0.0
R3	1,747	96.6	62	3.4	-	-
R4	1,777	97.4	47	2.6	-	-
R5	1,557	96.9	50	3.1	-	-
R6	1,445	97.9	30	2.0	1	0.1

表7 妊娠期間別・性別及び出生時の体重別出生児数

(人)

区分		総数	1,000g未満	1,000g ～ 2,499g	2,500g ～ 3,999g	4,000g以上	不詳
総数	計	1,476	2	136	1,321	17	-
	男	750	1	68	671	10	-
	女	726	1	68	650	7	-
24週未満	男	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-
24週～ 27週	男	-	-	-	-	-	-
	女	1	1	-	-	-	-
28週～ 31週	男	10	1	9	-	-	-
	女	2	-	2	-	-	-
32週～ 35週	男	21	-	19	2	-	-
	女	13	-	12	1	-	-
36週～ 39週	男	503	-	37	462	4	-
	女	463	-	51	412	-	-
40週以上	男	216	-	3	207	6	-
	女	247	-	3	237	7	-
不詳	男	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-

表8 出産順位別・性別及び母の年齢階級別出生児数

(人)

区 分		総 数	15歳 未 満	15歳 ～ 19歳	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 以 上	不 詳
総 数	計	1,476	-	16	138	401	514	324	79	4	-	-	-
	男	750	-	7	78	197	277	154	35	2	-	-	-
	女	726	-	9	60	204	237	170	44	2	-	-	-
第 1 児	男	317	-	6	50	103	94	57	6	1	-	-	-
	女	296	-	9	41	112	73	46	15	-	-	-	-
第 2 児	男	282	-	1	23	68	124	55	10	1	-	-	-
	女	265	-	-	17	61	106	62	18	1	-	-	-
第 3 児	男	100	-	-	4	16	45	25	10	-	-	-	-
	女	124	-	-	2	22	45	46	8	1	-	-	-
第 4 児	男	37	-	-	1	9	11	13	3	-	-	-	-
	女	28	-	-	-	7	9	11	1	-	-	-	-
第 5 児 以 上	男	14	-	-	-	1	3	4	6	-	-	-	-
	女	13	-	-	-	2	4	5	2	-	-	-	-

表9 合計特殊出生率の年次推移

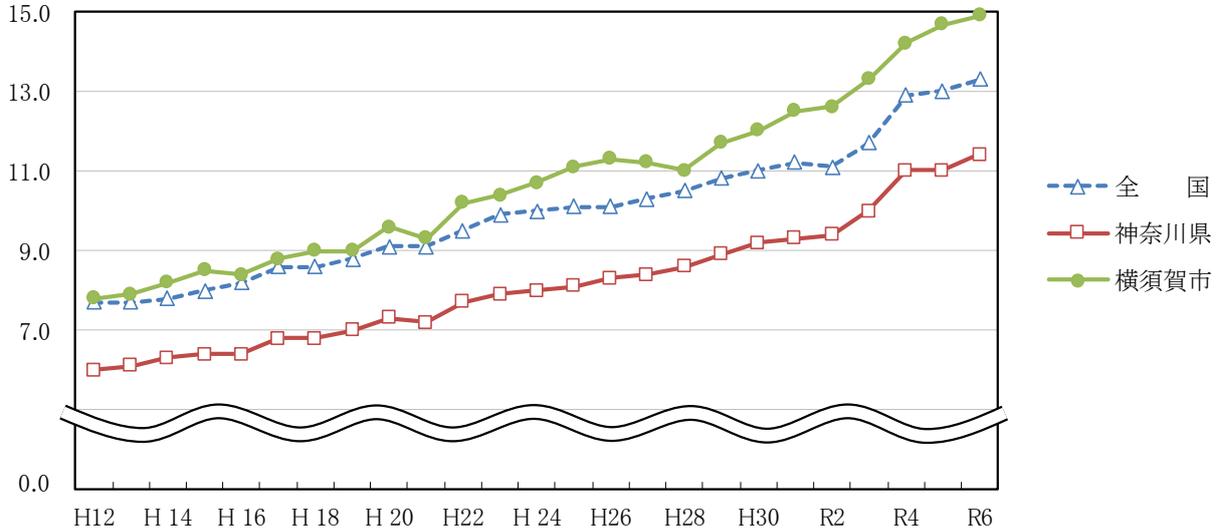
年 次	H12	H17	H22	H27	R2	R3	R4	R5	R6
全 国	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.30	1.26	1.20	1.15
神 奈 川 県	1.28	1.19	1.31	1.39	1.26	1.22	1.17	1.13	1.08
横 須 賀 市	1.28	1.20	1.28	1.29	1.18	1.07	1.12	1.00	0.94

注) 合計特殊出生率に用いた人口は、令和6年10月1日現在の住民基本台帳登録人口である。

4 死亡統計

令和6年の死亡数は5,533人、人口千対の死亡率は14.9で、前年に比べて24人、0.4%増加した。死因別死亡順位は、悪性新生物(腫瘍)が第1位、老衰が第2位、心疾患(高血圧性を除く)が第3位である。

図3 死亡率の年次推移(人口千対)



年次	H12	H17	H22	H27	R2	R3	R4	R5	R6
全国	7.7	8.6	9.5	10.3	11.1	11.7	12.9	13.0	13.3
神奈川県	6.0	6.8	7.7	8.4	9.4	10.0	11.0	11.0	11.4
横須賀市	7.8	8.8	10.2	11.2	12.6	13.3	14.2	14.7	14.9

表10 性別及び月別死亡数

(人)

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不詳
総数	5,533	525	466	500	437	386	388	412	450	448	460	492	569	-
男	2,867	268	253	256	223	193	202	221	240	226	240	256	289	-
女	2,666	257	213	244	214	193	186	191	210	222	220	236	280	-

表11 性別及び年齢階級別死亡数

(人)

区分	総数	0歳 ~ 4歳	5歳 ~ 9歳	10歳 ~ 14歳	15歳 ~ 19歳	20歳 ~ 24歳	25歳 ~ 29歳	30歳 ~ 34歳	35歳 ~ 39歳	40歳 ~ 44歳	45歳 ~ 49歳	50歳 ~ 54歳	55歳 ~ 59歳	60歳 ~ 64歳	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 以上	不詳
総数	5,533	3	-	1	4	10	11	12	12	17	31	75	93	140	184	438	687	3,815	-
男	2,867	3	-	-	3	6	6	7	4	11	26	53	59	100	134	301	434	1,720	-
女	2,666	-	-	1	1	4	5	5	8	6	5	22	34	40	50	137	253	2,095	-

表12 死因順位別死亡数及び死亡率(人口10万対)

(人)

	令和5年				令和6年				
		死亡数	死亡率	死亡割合		死亡数	死亡率	死亡割合	
	全死因	5,509	1467.4	100 %	全死因	5,533	1490.4	100 %	
死 因 別 順 位	1	悪性新生物<腫瘍>	1,326	353.2	24.1	悪性新生物<腫瘍>	1,328	357.7	24.0
	2	心疾患(高血圧性を除く)	839	223.5	15.2	老 衰	909	244.9	16.4
	3	老 衰	835	222.4	15.2	心疾患(高血圧性を除く)	835	224.9	15.1
	4	脳血管疾患	323	86.0	5.9	脳血管疾患	304	81.9	5.5
	5	誤嚥性肺炎	219	58.3	4.0	誤嚥性肺炎	226	60.9	4.1
	6	肺 炎	202	53.8	3.7	肺 炎	216	58.2	3.9
	7	不慮の事故	169	45.0	3.1	不慮の事故	194	52.3	3.5
	8	血管性及び詳細不明の認知症	103	27.4	1.9	腎 不 全	94	25.3	1.7
	9	間質性肺疾患	93	24.8	1.7	間質性肺疾患	91	24.5	1.6
	10	アルツハイマー病	92	24.5	1.7	肝 疾 患	83	22.4	1.5

表13 死因順位の年次推移(死亡率人口10万対)

年次	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死 因	率	死 因	率	死 因	率	死 因	率	死 因	率
H12	悪性新生物<腫瘍>	241.9	心疾患(高血圧性を除く)	118.0	脳血管疾患	103.1	肺 炎	73.0	不慮の事故	28.5
H17	悪性新生物<腫瘍>	275.7	心疾患(高血圧性を除く)	128.1	脳血管疾患	102.3	肺 炎	80.0	老 衰	25.8
H22	悪性新生物<腫瘍>	303.4	心疾患(高血圧性を除く)	144.9	脳血管疾患	94.7	肺 炎	88.2	老 衰	55.5
H27	悪性新生物<腫瘍>	324.3	心疾患(高血圧性を除く)	152.7	老 衰	100.6	肺 炎	92.7	脳血管疾患	79.9
R2	悪性新生物<腫瘍>	350.3	心疾患(高血圧性を除く)	177.1	老 衰	154.4	脳血管疾患	83.7	肺 炎	49.9
R3	悪性新生物<腫瘍>	375.2	心疾患(高血圧性を除く)	187.4	老 衰	176.3	脳血管疾患	92.3	肺 炎	44.7
R4	悪性新生物<腫瘍>	349.1	心疾患(高血圧性を除く)	214.3	老 衰	205.1	脳血管疾患	81.1	誤嚥性肺炎	51.6
R5	悪性新生物<腫瘍>	353.2	心疾患(高血圧性を除く)	223.5	老 衰	222.4	脳血管疾患	86.0	誤嚥性肺炎	58.3
R6	悪性新生物<腫瘍>	357.7	老 衰	244.9	心疾患(高血圧性を除く)	224.9	脳血管疾患	81.9	誤嚥性肺炎	60.9

表14 年次別、死因群別死亡数・死亡率(人口10万対)及び死亡割合(百分率)

年次	死 亡 数 (人)						死 亡 率						死 亡 割 合 (%)				
	総数	A群	B群	C群	D群	E群	総数	A群	B群	C群	D群	E群	A群	B群	C群	D群	E群
H12	3,348	379	2,122	17	231	599	781.1	88.4	495.0	4.0	53.9	139.7	11.3	63.4	0.5	6.9	17.9
H17	3,731	422	2,305	15	227	762	875.5	99.0	540.9	3.5	53.3	178.8	11.3	61.8	0.4	6.1	20.4
H22	4,257	467	2,570	12	295	913	1,017.6	111.6	614.4	2.9	70.5	218.3	11.0	60.4	0.3	6.9	21.4
H27	4,544	466	2,746	10	275	1,047	1,117.3	114.6	675.2	2.5	67.6	257.4	10.3	60.4	0.2	6.1	23.0
R2	4,879	270	3,037	3	277	1,292	1,255.8	69.5	781.7	0.8	71.3	332.6	5.5	62.2	0.1	5.7	26.5
R3	5,116	250	3,277	9	263	1,317	1,330.1	65.0	852.0	2.3	68.4	342.4	4.9	64.1	0.2	5.1	25.7
R4	5,382	254	3,268	7	240	1,613	1,417.1	66.9	860.4	1.8	63.2	424.7	4.7	60.7	0.1	4.5	30.0
R5	5,509	287	3,391	9	281	1,541	1,467.4	76.4	903.2	2.4	74.8	410.5	5.2	61.6	0.2	5.1	28.0
R6	5,533	315	3,442	7	306	1,463	1,490.4	84.9	927.2	1.9	82.4	394.1	5.7	62.2	0.1	5.5	26.4

A群	細菌感染によるもの	B群	生活習慣病	C群	妊産婦及び乳児期の疾患	D群	外因死	E群	その他
1000-1600	感染症及び寄生虫症	2100-2121	悪性新生物<腫瘍>	15000	妊娠、分娩及び産じょく	20100-20107	不慮の事故	A・B・C・D群以外の全死因	
6100	髄膜炎	2200-2202	その他の新生物<腫瘍>	16000-16600	周産期に発生した病態	20200	自殺		
10100	インフルエンザ	9100-9102	高血圧性疾患	17000-17500	先天奇形、変形及び染色体異常	20300-20400	その他の死因		
10200	肺炎	9200-9208	心疾患(高血圧性を除く)						
10300	急性気管支炎	9300-9304	脳血管疾患						
		18100	老衰						

表15 年次別、主要死因別死亡数及び死亡率(人口10万対)

(人)

年次	結核		悪性新生物<腫瘍>		脳血管疾患		心疾患(高血圧性を除く)		肺炎		高血圧性疾患		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故	
	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率
H12	2	0.5	1,037	241.9	442	103.1	506	118.0	313	73.0	24	5.6	75	17.5	46	10.7	81	18.9	122	28.5
H17	5	1.2	1,175	275.7	436	102.3	546	128.1	341	80.0	12	2.8	70	16.4	75	17.6	110	25.8	106	24.9
H22	10	2.4	1,269	303.4	396	94.7	606	144.9	369	88.2	25	6.0	83	19.8	68	16.3	232	55.5	169	40.4
H27	5	1.2	1,319	324.3	325	79.9	621	152.7	377	92.7	30	7.4	49	12.0	74	18.2	409	100.6	158	38.9
R2	8	2.1	1,361	350.3	325	83.7	688	177.1	194	49.9	22	5.7	71	18.3	104	26.8	600	154.4	166	42.7
R3	7	1.8	1,443	375.2	355	92.3	721	187.4	172	44.7	17	4.4	73	19.0	91	23.7	678	176.3	159	41.3
R4	4	1.1	1,326	349.1	308	81.1	814	214.3	185	48.7	9	2.4	81	21.3	100	26.3	779	205.1	132	34.8
R5	4	1.1	1,326	353.2	323	86.0	839	223.5	202	53.8	26	6.9	76	20.2	81	21.6	835	222.4	169	45.0
R6	5	1.3	1,328	357.7	304	81.9	835	224.9	216	58.2	18	4.8	83	22.4	94	25.3	909	244.9	194	52.3

図4 主要死因別死亡率(人口10万対)の推移

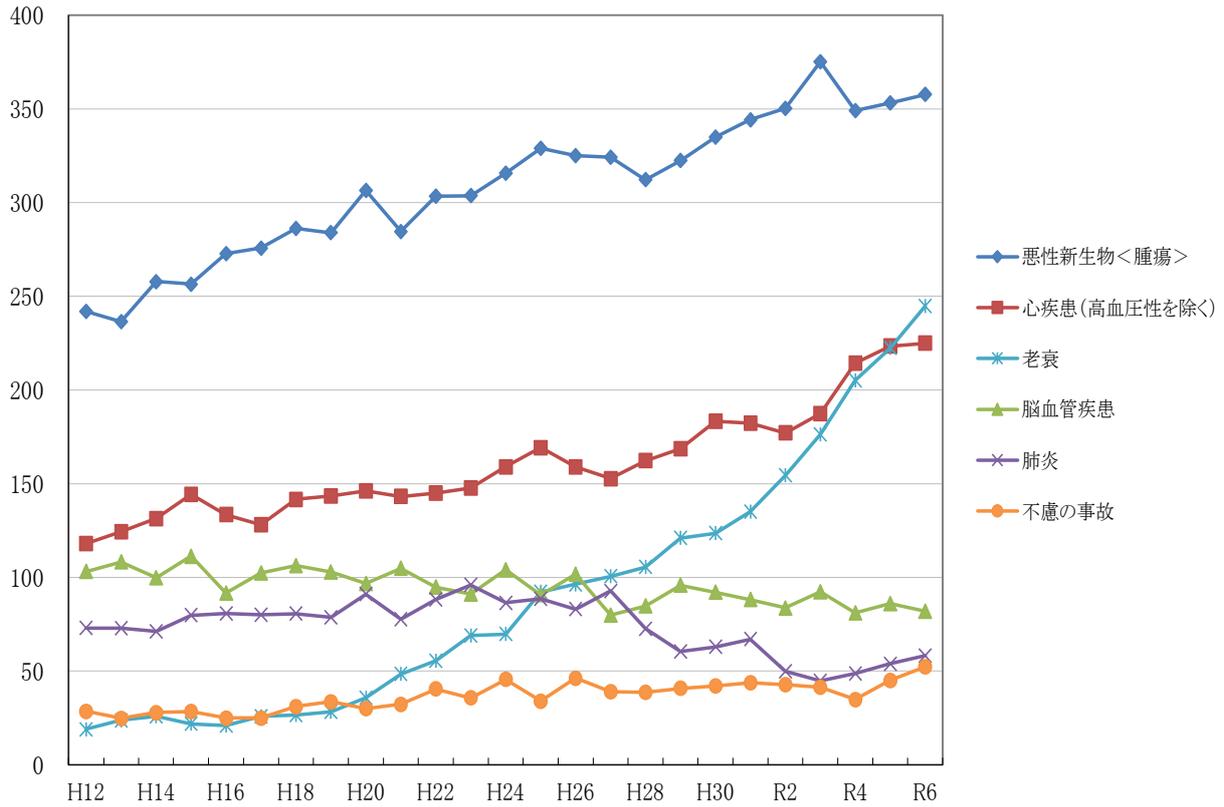


表16 性別及び死亡場所別死亡数

(人)

区 分	総 数	病 院	診 療 所	介護医療院 ・介護老人 保健施設	助産所	老人ホーム	自 宅	その他
総 数	5,533	2,757	85	122	-	1,020	1,466	83
総数に対する 比 率 (%)	100.0	49.8	1.5	2.2	-	18.4	26.5	1.5
男	2,867	1,577	40	46	-	342	811	51
女	2,666	1,180	45	76	-	678	655	32

表17 死因(简单分類)・性・年齢階級別死亡数

死因分類は、第10回改訂国際統計分類(ICD-10(2013年版))準拠の「疾病、障害及び死因統計分類」による。

死 因 別	年 齢 階 級	総 数	1	2	3	4	0	5	10	15	
			1 歳 未 満	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	0 ~ 4 歳	5 ~ 9 歳	10 ~ 14 歳	15 ~ 19 歳
総 数	計	5,533	3	-	-	-	-	3	-	1	4
	男	2,867	3	-	-	-	-	3	-	-	3
	女	2,666	-	-	-	-	-	-	-	1	1
01000	感染症及び寄生虫症	男 36 女 39	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01100	腸管感染症	男 3 女 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01200	結 核	男 2 女 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01201	呼吸器結核	男 2 女 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01202	その他の結核	男 - 女 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01300	敗血症	男 15 女 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01400	ウイルス性肝炎	男 1 女 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01401	B型ウイルス性肝炎	男 1 女 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01402	C型ウイルス性肝炎	男 - 女 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01403	その他のウイルス性肝炎	男 - 女 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01500	ヒト免疫不全ウイルス [HIV]病	男 1 女 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01600	その他の感染症及び寄生虫症	男 14 女 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02000	新 生 物<腫瘍>	男 775 女 601	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02100	悪性新生物<腫瘍>	男 745 女 583	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02101	口唇、口腔及び咽頭の 悪性新生物<腫瘍>	男 19 女 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	男 39 女 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	男 64 女 45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	男 67 女 80	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	男 34 女 36	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02106	肝及び肝内胆管の 悪性新生物<腫瘍>	男 50 女 27	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02107	胆のう及びその他の 胆道の悪性新生物<腫瘍>	男 30 女 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	男 69 女 69	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	男 6 女 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02110	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	男 162 女 89	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	男 5 女 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	男 1 女 52	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(人)

20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	不 詳
10	11	12	12	17	31	75	93	140	184	438	687	1,023	1,186	995	489	122	-
6	6	7	4	11	26	53	59	100	134	301	434	618	593	369	121	19	-
4	5	5	8	6	5	22	34	40	50	137	253	405	593	626	368	103	-
-	1	-	-	1	1	-	-	1	1	3	6	14	4	3	1	-	-
-	-	1	-	-	-	1	-	-	3	3	5	7	3	14	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	5	1	1	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	4	3	1	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	6	3	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1	4	1	7	-	-	-
-	-	-	1	3	10	19	13	33	52	114	136	187	129	62	16	-	-
-	-	2	2	3	-	13	15	22	26	60	107	108	132	83	24	4	-
-	-	-	1	3	9	17	12	31	51	110	132	177	127	60	15	-	-
-	-	2	2	3	-	12	15	21	24	60	104	104	128	80	24	4	-
-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	5	2	5	2	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	3	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	8	6	14	5	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	2	2	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	8	12	18	11	8	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2	6	12	14	4	-	1	-
-	-	-	-	1	1	3	1	5	8	12	7	12	11	6	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	1	6	6	12	12	19	18	3	1	-
-	-	-	-	1	-	2	-	2	3	7	7	9	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	5	8	3	5	5	4	-	-
-	-	-	-	-	1	1	1	5	6	2	9	8	13	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5	4	3	9	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	3	3	7	10	2	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	5	5	4	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	3	3	5	4	15	9	20	7	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	10	19	14	10	10	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	2	5	13	29	35	34	26	12	4	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	4	4	7	15	20	26	9	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	-	6	3	1	1	9	8	8	5	5	4	-	-

死 因 別	年 齢 階 級	総 数	1	1	2	3	4	0	5	10	15
			歳 未 満	歳	歳	歳	歳	0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳
02113 子宮の悪性新生物<腫瘍>	男	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02114 卵巣の悪性新生物<腫瘍>	男	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02115 前立腺の悪性新生物<腫瘍>	男	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
02116 膀胱の悪性新生物<腫瘍>	男	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02117 中枢神経系の悪性新生物 <腫瘍>	男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02118 悪性リンパ腫	男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02119 白血病	男	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02120 その他のリンパ組織, 造血組織 及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02121 その他の悪性新生物<腫瘍>	男	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02200 その他の新生物<腫瘍>	男	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02201 中枢神経系のその他の新生物 <腫瘍>	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02202 中枢神経系を除くその他の 新生物<腫瘍>	男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03000 血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03100 貧 血	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03200 その他の血液及び造血器の 疾患並びに免疫機構の障害	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04000 内分泌, 栄養及び代謝疾患	男	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04100 糖尿病	男	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04200 その他の内分泌, 栄養及び 代謝疾患	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
05000 精神及び行動の障害	男	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-
05100 血管性及び詳細不明の認知症	男	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-
05200 その他の精神及び行動の障害	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06000 神経系の疾患	男	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06100 髄膜炎	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06300 パーキンソン病	男	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06400 アルツハイマー病	男	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06500 その他の神経系の疾患	男	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-
07000 眼及び付属器の疾患	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(人)

20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	不 詳
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
-	-	-	-	-	-	-	4	4	2	1	5	4	1	-	-	-	-
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
-	-	-	-	-	-	2	1	2	1	2	1	1	1	1	-	-	-
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	8	4	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	2	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	2	9	7	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	2	5	5	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	4	4	5	3	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	3	5	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	3	-	-	-
-	-	-	1	-	-	2	1	-	3	9	16	10	14	6	2	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	4	14	9	14	8	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	1	4	4	10	2	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3	4	4	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	1	3	3	9	2	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	4	4	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	3	2	2	-	-	-
-	-	-	1	-	1	1	1	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	2	2	-	-	-
-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	3	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	4	4	8	4	3	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	3	4	4	13	5	7	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	2	4	3	3	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	1	8	1	4	1	-
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	3	5	4	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	3	2	6	7	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	6	14	18	7	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	6	7	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	13	18	7	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	12	14	30	21	8	1	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	14	26	23	24	9	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	5	9	6	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	12	6	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	8	8	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	8	14	12	7	3	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	3	10	6	2	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	3	6	3	6	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死 因 別	年 齢 階 級	総 数	1	1	2	3	4	0	5	10	15
			歳 未 満	歳	歳	歳	歳	〃 4 歳	〃 9 歳	〃 14 歳	〃 19 歳
08000 耳及び乳様突起の疾患	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09000 循環器系の疾患	男	689	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	561	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09100 高血圧性疾患	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09102 その他の高血圧性疾患	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09200 心疾患(高血圧性を除く)	男	482	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	353	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09201 慢性リウマチ性心疾患	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09202 急性心筋梗塞	男	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09203 その他の虚血性心疾患	男	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09205 心筋症	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09206 不整脈及び伝導障害	男	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09207 心不全	男	298	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	236	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09208 その他の心疾患	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09300 脳血管疾患	男	154	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09301 くも膜下出血	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09302 脳内出血	男	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09303 脳梗塞	男	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09304 その他の脳血管疾患	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09400 大動脈瘤及び解離	男	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09500 その他の循環器系の疾患	男	14	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10000 呼吸器系の疾患	男	439	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	232	-	-	-	-	-	-	-	1	-
10100 インフルエンザ	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10200 肺 炎	男	145	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10300 急性気管支炎	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-
10400 慢性閉塞性肺疾患	男	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10500 喘 息	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10600 その他の呼吸器系の疾患	男	232	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	137	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(人)

20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	不 詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	4	4	15	23	38	46	73	96	134	134	92	25	2	-
-	-	-	2	2	2	3	6	8	9	30	49	89	115	142	85	19	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	3	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
1	-	1	-	2	2	7	18	33	33	52	68	92	96	58	17	2	-
-	-	-	2	2	2	2	5	4	5	22	35	54	64	82	62	12	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	1	1	1	3	4	5	6	12	13	13	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	3	3	7	5	3	3	1	-
1	-	1	-	-	-	1	2	9	5	7	11	8	10	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	6	4	4	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	5	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	4	5	6	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	1	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	2	2	1	-	2	2	9	8	11	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8	7	9	3	1	-
-	-	-	-	1	1	3	11	18	23	37	39	60	58	32	14	1	-
-	-	-	2	2	2	1	5	3	2	12	25	29	41	58	47	7	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-
-	-	-	-	2	1	5	4	3	9	16	23	34	28	24	5	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	4	6	8	28	35	45	15	6	-
-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	4	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	1	1	3	5	2	1	-	-
-	-	-	-	1	1	2	1	-	4	6	8	12	10	9	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	14	13	9	5	-	-
-	-	-	-	-	-	3	2	2	5	9	11	21	18	14	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	11	17	34	9	6	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	3	1	-	4	3	4	6	5	4	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	4	4	11	8	3	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	2	1	1	3	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	3	4	2	-	-
-	-	-	-	-	1	2	5	3	11	36	67	100	121	62	26	5	-
-	-	-	-	-	2	-	-	1	2	10	13	33	75	54	36	5	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1	2	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	8	21	31	43	22	11	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	9	30	16	11	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	1	1	3	6	7	11	13	3	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	4	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	20	37	61	36	12	2	-
-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	6	10	19	37	36	22	4	-

死 因 別	年 齢 階 級	総 数	1	1	2	3	4	0	5	10	15	
			歳 未 満	歳	歳	歳	歳	〃 4 歳	〃 9 歳	〃 14 歳	〃 19 歳	
10601 誤嚥性肺炎	男	136	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	10602 間質性肺疾患	男	61	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	30	-	-	-	-	-	-	-	-	
		10603 その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	男	35	-	-	-	-	-	-	-	-
			女	17	-	-	-	-	-	-	-	-
11000 消化器系の疾患	男	111	-	-	-	-	-	-	-	-		
	女	91	-	-	-	-	-	-	-	-		
	11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	男	7	-	-	-	-	-	-	-		
		女	2	-	-	-	-	-	-	-		
	11200 ヘルニア及び腸閉塞	男	13	-	-	-	-	-	-	-		
		女	17	-	-	-	-	-	-	-		
	11300 肝疾患	男	58	-	-	-	-	-	-	-		
		女	25	-	-	-	-	-	-	-		
		11301 肝硬変(アルコール性を除く)	男	21	-	-	-	-	-	-		
			女	14	-	-	-	-	-	-		
	11302 その他の肝疾患	男	37	-	-	-	-	-	-			
		女	11	-	-	-	-	-	-			
	11400 その他の消化器系の疾患	男	33	-	-	-	-	-	-			
		女	47	-	-	-	-	-	-			
12000 皮膚及び皮下組織の疾患	男	5	-	-	-	-	-	-				
	女	8	-	-	-	-	-	-				
13000 筋骨格系及び結合組織の疾患	男	34	-	-	-	-	-	-				
	女	47	-	-	-	-	-	-				
14000 腎尿路生殖器系の疾患	男	87	-	-	-	-	-	-				
	女	61	-	-	-	-	-	-				
	14100 糸球体疾患及び腎尿管 間質性疾患	男	8	-	-	-	-	-				
		女	5	-	-	-	-	-				
	14200 腎不全	男	60	-	-	-	-	-				
		女	34	-	-	-	-	-				
		14201 急性腎不全	男	9	-	-	-	-				
			女	6	-	-	-	-				
		14202 慢性腎臓病	男	43	-	-	-	-				
			女	21	-	-	-	-				
	14203 詳細不明の腎不全	男	8	-	-	-	-					
		女	7	-	-	-	-					
	14300 その他の腎尿路生殖器系の疾患	男	19	-	-	-	-					
		女	22	-	-	-	-					
15000 妊娠, 分娩及び産じょく	男	-	-	-	-	-						
	女	1	-	-	-	-						
16000 周産期に発生した病態	男	-	-	-	-	-						
	女	-	-	-	-	-						
	16100 妊娠期間及び胎児発育に 関連する障害	男	-	-	-	-	-					
		女	-	-	-	-	-					
	16200 出産外傷	男	-	-	-	-	-					
		女	-	-	-	-	-					
	16300 周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害	男	-	-	-	-	-					
		女	-	-	-	-	-					
	16400 周産期に特異的な感染症	男	-	-	-	-	-					
		女	-	-	-	-	-					
	16500 胎児及び新生児の出血性 障害及び血液障害	男	-	-	-	-	-					
		女	-	-	-	-	-					
16600 その他の周産期に発生した病態	男	-	-	-	-	-						
	女	-	-	-	-	-						
17000 先天奇形, 変形及び染色体異常	男	4	1	-	-	-						
	女	2	-	-	-	-						

(人)

20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	不 詳
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	8	21	29	40	23	11	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	12	20	25	21	3	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	7	10	18	14	8	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	6	9	8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	6	10	7	5	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	1	8	3	1	1	-
-	-	-	-	2	5	6	5	9	6	23	18	17	13	5	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	4	1	4	6	9	16	17	25	9	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	3	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	6	4	2	-	-
-	-	-	-	2	3	6	5	8	4	11	9	6	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	3	3	6	4	3	-	-	-
-	-	-	-	1	3	1	1	1	-	6	3	3	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	4	3	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	5	4	7	4	5	6	3	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	2	1	2	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	6	5	8	6	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	5	6	5	18	7	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	2	-	1	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	4	7	12	7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	9	11	11	5	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	11	26	26	16	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	5	13	11	17	11	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	7	20	13	13	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	7	6	7	7	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	5	12	9	11	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5	3	3	7	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	9	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	4	7	4	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-

死 因 別	年 齢 階 級	総 数	1	1	2	3	4	0	5	10	15
			歳 未 満	歳	歳	歳	歳	0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳
17100 神経系の先天奇形	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17200 循環器系の先天奇形	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17201 心臓の先天奇形	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17202 その他の循環器系の先天奇形	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17300 消化器系の先天奇形	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17400 その他の先天奇形及び変形	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17500 染色体異常,他に分類されないもの	男	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18000 症状,徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	男	288	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	652	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18100 老 衰	男	268	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	641	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18200 乳幼児突然死症候群	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18300 その他の症状,徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	男	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20000 傷病及び死亡の外因	男	181	1	-	-	-	-	1	-	-	3
	女	125	-	-	-	-	-	-	-	-	1
20100 不慮の事故	男	117	1	-	-	-	-	1	-	-	1
	女	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20101 交通事故	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20102 転倒・転落・墜落	男	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20103 不慮の溺死及び溺水	男	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20104 不慮の窒息	男	11	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20105 煙,火及び火炎への曝露	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20106 有害物質による不慮の中毒 及び有害物質への曝露	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20107 その他の不慮の事故	男	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20200 自 殺	男	38	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	女	25	-	-	-	-	-	-	-	-	1
20300 他 殺	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20400 その他の外因	男	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22000 特殊目的用コード	男	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22100 重症急性呼吸器症候群[SARS]	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22200 その他の特殊目的用コード	男	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(人)

20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	不 詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	1	6	1	7	17	47	84	78	38	9	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	17	61	144	201	162	60	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	14	46	80	77	38	9	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	15	58	142	198	162	60	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	1	5	1	4	3	1	4	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	2	3	-	-	-
4	5	4	3	1	4	9	7	8	11	13	38	31	24	11	3	1	-
3	5	2	3	-	-	3	4	2	4	6	16	23	28	19	5	1	-
1	1	-	-	-	1	4	5	3	8	8	26	25	22	7	3	1	-
-	1	-	-	-	-	1	-	-	3	4	11	20	23	11	3	-	-
1	1	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	4	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	4	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	5	8	13	17	11	3	2	-	-
-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	3	6	14	14	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	2	2	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	3	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-	7	4	4	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	1	-	-
2	3	3	2	-	3	3	1	4	-	2	7	3	1	2	-	-	-
3	3	2	3	-	-	2	4	2	1	-	3	1	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	1	1	1	1	-	2	1	1	3	3	5	3	1	2	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	5	8	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	16	11	12	13	5	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	4	6	9	7	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	16	11	12	13	5	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	4	6	9	7	2	-

表18 性別及び月別乳児死亡数

(人)

区 分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不 詳
総 数	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
男	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表19 性別及び生存月数別乳児死亡数

(人)

区 分	総 数	1 週 未 満	1~4週 未 満	4週~ 2か月 未 満	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	不 詳
総 数	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
男	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表20 乳児死亡率の年次推移(出生千対)

年 次	乳 児 死 亡 率			新 生 児 死 亡 率			早 期 新 生 児 死 亡 率		
	全 国	県	横須賀市	全 国	県	横須賀市	全 国	県	横須賀市
H12	3.2	3.4	4.0	1.8	2.1	3.2	1.3	1.6	2.1
H17	2.8	3.1	3.0	1.4	1.7	2.1	1.0	1.1	1.8
H22	2.3	2.6	3.9	1.1	1.3	2.3	0.8	1.0	1.3
H27	1.9	1.9	1.9	0.9	1.0	0.8	0.7	0.8	-
R2	1.8	1.6	0.5	0.8	0.8	-	0.7	0.7	-
R3	1.7	1.4	2.8	0.8	0.8	2.2	0.6	0.6	2.2
R4	1.8	1.9	1.6	0.8	1.0	0.5	0.6	0.7	0.5
R5	1.8	2.1	1.2	0.8	1.1	0.6	0.6	0.9	0.6
R6	1.8	2.2	2.0	0.9	1.1	0.7	0.7	0.8	0.7

5 周産期死亡統計

周産期死亡とは、妊娠満 22 週以降の死産と生後 1 週未満の早期新生児死亡を加えた死亡のことで、周産期死亡率は出産千対で表されている。

この考え方は 1950 年以來 WHO によって提唱されてきたもので、これは後期死産と早期新生児死亡は母体の健康状態に影響されやすいという共通点が考えられること及び各国における死産の定義が必ずしも統一されておらず、出生後間もない死亡も死産として届出られる国もあり、乳児死亡率の比較も簡単には論じられないことなどを考慮して、この両者をあわせて「出生をめぐる死亡」すなわち「周産期死亡」として総合的に観察して、母子衛生上の重要な指標とするためである。

表21 周産期死亡率の年次推移と全国、神奈川県との比較

(人)

年次	全 国	神奈川県	横 須 賀 市					
			妊娠満22週以後の		出生後1週未満の		周産期の	
			死産数	死産率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
H12	5.8	6.3	17.0	4.5	8.0	2.1	25.0	6.6
H17	4.8	5.2	12.0	3.6	6.0	1.8	18.0	5.4
H22	4.2	4.8	11.0	3.6	-	-	11.0	3.6
H27	3.7	3.9	13.0	4.9	-	-	13.0	4.9
R2	3.2	3.3	4.0	2.0	-	-	4.0	2.0
R3	3.4	3.3	3.0	1.7	4.0	2.2	7.0	3.9
R4	3.3	3.7	4.0	2.2	1.0	0.5	5.0	2.7
R5	3.3	3.6	3.0	1.9	1.0	0.6	4.0	2.5
R6	3.3	2.9	7.0	4.7	1.0	0.7	8.0	5.4

6 死産統計

人口動態統計でいう死産とは、妊娠満 12 週以降の死児の出産で、自然死産、人工死産に分けて観察されている。令和 6 年の死産数は 40 胎で、前年に比べて 17 胎、73.9%増加した。内訳は、自然死産 47.5% 人工死産 52.5%となっている。

表22 自然・人工別及び月別死産胎数

(胎)

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	40	1	4	3	1	5	3	2	2	6	1	6	6
自然	19	1	2	2	-	3	-	1	1	4	-	4	1
人工	21	-	2	1	1	2	3	1	1	2	1	2	5
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表23 自然・人工別及び妊娠期間別死産胎数

(胎)

区分	総数	12～15週	16～19週	20～21週	22～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36～39週	40週以上
総数	40	21	7	5	-	1	2	2	1	1
自然	19	8	1	3	-	1	2	2	1	1
人工	21	13	6	2	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表24 自然・人工別及び母の年齢階級別死産胎数

(胎)

区分	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
総数	40	-	4	10	5	4	9	6	2	-
自然	19	-	1	1	2	3	7	4	1	-
人工	21	-	3	9	3	1	2	2	1	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表25 嫡出子・嫡出でない子別、自然・人工別死産胎数

(胎)

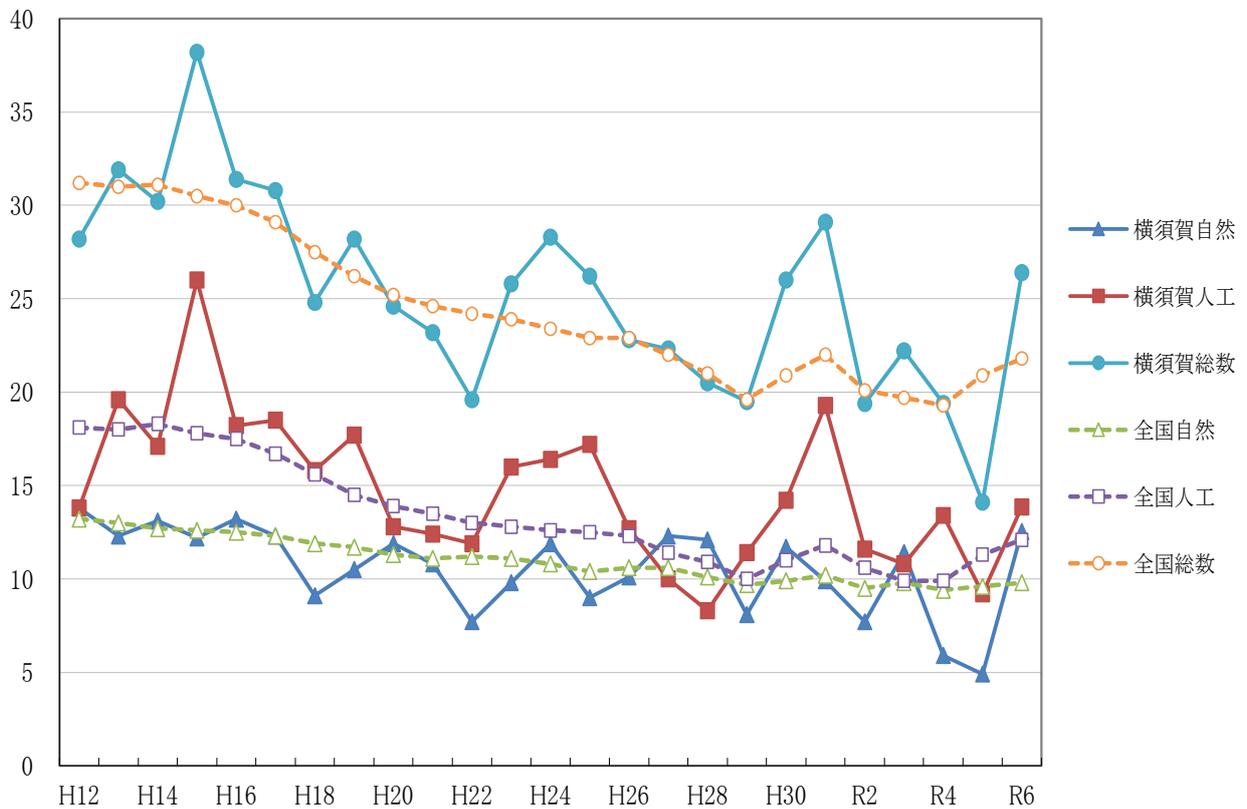
区分	総数	自然	人工	不明
総数	40	19	21	-
嫡出子	24	17	7	-
嫡出でない子	16	2	14	-

表26 年次別、自然・人工別死産胎数及び率(出産千対)

(胎)

年次	総数		自然		人工		不明	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H12	110	28.2	54	13.8	54	13.8	2	0.5
H17	105	30.8	42	12.3	63	18.5	-	-
H22	61	19.6	24	7.7	37	11.9	-	-
H27	60	22.3	33	12.3	27	10.0	-	-
R2	40	19.4	16	7.7	24	11.6	-	-
R3	41	22.2	21	11.4	20	10.8	-	-
R4	36	19.4	11	5.9	25	13.4	-	-
R5	23	14.1	8	4.9	15	9.2	-	-
R6	40	26.4	19	12.5	21	13.9	-	-

図5 死産率(出産千対)の推移

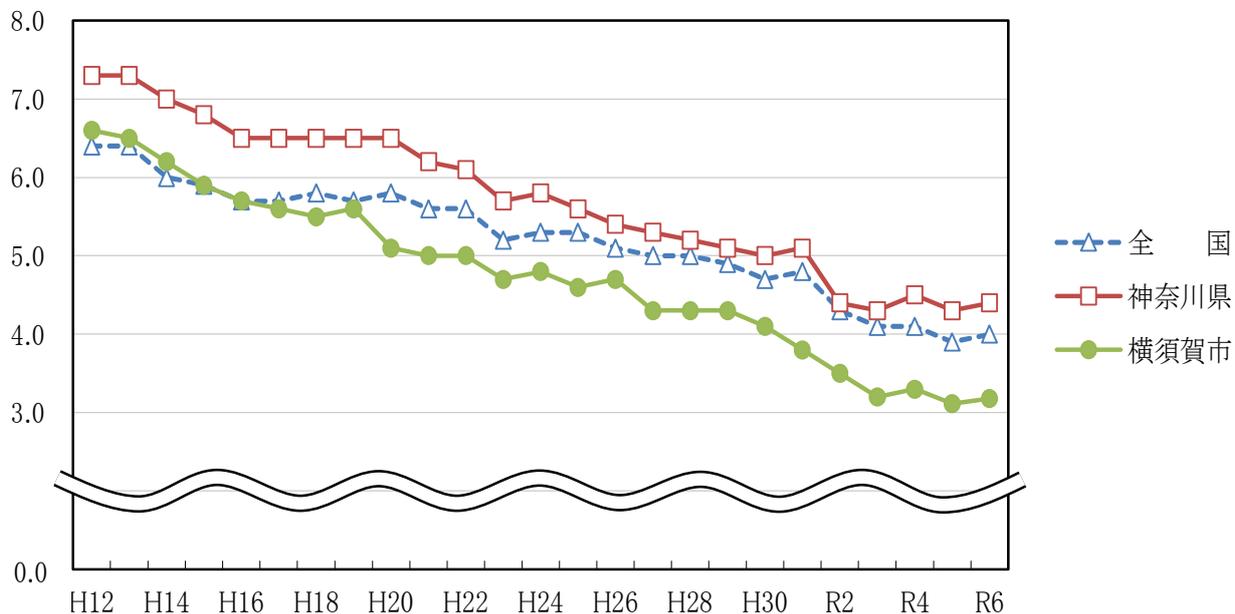


年次		H12	H17	H22	H27	R2	R3	R4	R5	R6
横須賀	自然	13.8	12.3	7.7	12.3	7.7	11.4	5.9	4.9	12.5
	人工	13.8	18.5	11.9	10.0	11.6	10.8	13.4	9.2	13.9
	総数	28.2	30.8	19.6	22.3	19.4	22.2	19.4	14.1	26.4
全国	自然	13.2	12.3	11.2	10.6	9.5	9.8	9.4	9.6	9.8
	人工	18.1	16.7	13.0	11.4	10.6	9.9	9.9	11.3	12.1
	総数	31.2	29.1	24.2	22.0	20.1	19.7	19.3	20.9	21.8

7 婚姻統計

人口動態統計における婚姻は、戸籍法に基づいて届出のあった法律婚のみで、事実婚は含まれない。令和6年の婚姻件数は1,181件で、前年に比べて12件、1.0%増加した。人口千対の婚姻率は3.2である。

図6 婚姻率の年次推移(人口千対)



年次	H12	H17	H22	H27	R2	R3	R4	R5	R6
全 国	6.4	5.7	5.6	5.0	4.3	4.1	4.1	3.9	4.0
神奈川県	7.3	6.5	6.1	5.3	4.4	4.3	4.5	4.3	4.4
横須賀市	6.6	5.6	5.0	4.3	3.5	3.2	3.3	3.1	3.2

表27 月別婚姻数

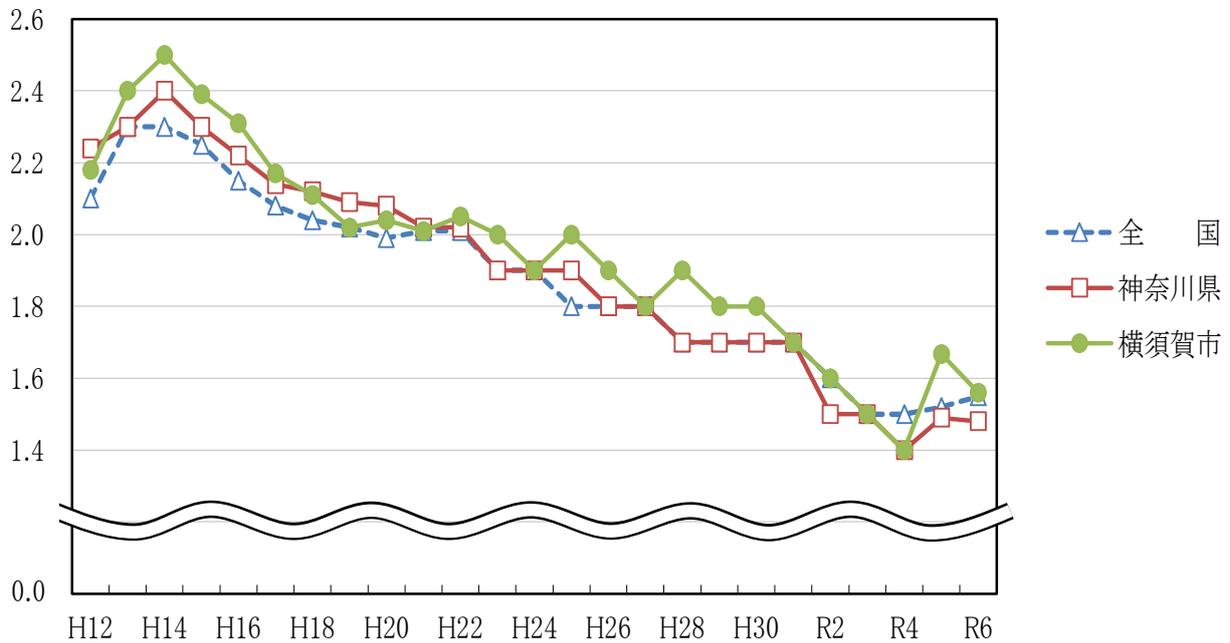
(件)

総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
1,181	110	101	114	83	112	83	101	95	73	80	119	110

8 離婚統計

令和6年の離婚件数は579件で、前年に比べて47件、7.5%減少した。
人口千対の離婚率は1.6である。

図7 離婚率の年次推移(人口千対)



年次	H12	H17	H22	H27	R2	R3	R4	R5	R6
全 国	2.1	2.1	2.0	1.8	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6
神奈川県	2.2	2.1	2.0	1.8	1.5	1.5	1.4	1.5	1.5
横須賀市	2.2	2.2	2.1	1.8	1.6	1.5	1.4	1.7	1.6

表28 月別離婚数

(件)

総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
579	48	39	67	57	57	46	39	40	63	45	36	42

注) 本表の表頭に掲げた月は離婚の月であって、協議離婚については届出月、調停・審判・和解・請求の認諾・判決離婚については、成立または確定の月である。

9 母体保護統計

この統計は母体保護法の規定に基づいて当該年度に医師から届出られた不妊手術及び人工妊娠中絶の実施報告をもとにして作成したものである。令和6年度の不妊手術件数は0件である。

また、令和6年度に届出のあった人工妊娠中絶件数は287件で、前年より11件、4.0%増加した。

表29 不妊手術件数及び率の年度推移

年 度	件 数 (件)			率 (人口10万対)		
	総 数	男	女	総 数	男	女
H12	5	-	5	1.2	-	2.3
H17	5	-	5	1.2	-	2.4
H22	4	-	4	1.0	-	1.9
H27	3	-	3	0.7	-	1.5
R2	1	-	1	0.2	-	0.5
R3	1	-	1	0.3	-	0.5
R4	4	-	4	1.1	-	2.1
R5	-	-	-	-	-	-
R6	-	-	-	-	-	-

表30 令和6年度妊娠期間別及び年齢階級別人工妊娠中絶件数 ()は総数に対する百分率 (件)

区 分	総 数	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不 詳
総 数	287	29 (10.1%)	68 (23.7%)	58 (20.2%)	69 (24.0%)	42 (14.6%)	19 (6.6%)	2 (0.7%)	- (0.0%)	- (0.0%)
満 7 週 以 前	149 (51.9%)	16	36	27	35	22	13	-	-	-
満 8 週 ～ 満 11 週	129 (44.9%)	12	31	29	32	20	5	-	-	-
満 12 週 ～ 満 15 週	- (0.0%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満 16 週 ～ 満 19 週	6 (2.1%)	1	1	2	1	-	1	-	-	-
満 20 週 ～ 満 21 週	3 (1.0%)	-	-	-	1	-	-	2	-	-
不 詳	- (0.0%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表31 人工妊娠中絶件数及び率の年度推移

年 度	件 数 (件)			率 (女子人口千対)			
	総 数	妊娠満11週 以 前	妊娠満12週 以 後	不 詳	総 数	妊娠満11週 以 前	妊娠満12週 以 後
H12	893	817	76	-	4.2	3.8	0.4
H17	859	837	22	-	4.0	3.9	0.1
H22	683	658	25	-	3.2	3.1	0.1
H27	574	564	10	-	2.8	2.8	0.1
R2	466	461	5	-	2.4	2.4	0.0
R3	355	349	6	-	1.8	1.8	0.0
R4	280	274	6	-	1.5	1.4	0.0
R5	276	274	2	-	1.5	1.5	0.0
R6	287	278	9	-	1.5	1.5	0.0

第2章 医療統計

1 病院報告統計

表32 病院報告統計(I)

(床)または(人)

病院・病床の種類	病 院 数			病 床 数			在 院 患 者 数		新 入 院 患 者 数		退 院 患 者 数		外 来 患 者 数		病 床 利 用 率	平 均 在 院 日 数	病 床 回 転 数
	5年末	6年末	増△減	5年末	6年末	増△減	年 間 延 数	1 日 平 均	年 間 総 数	1 日 平 均	年 間 総 数	1 日 平 均	年 間 総 数	1 日 平 均			
総 数	12	12	-	3,163	3,163	-	792,413	2,165.1	43,033	117.6	42,907	117.2	1,263,220	3,451.4	68.5	18.4	19.9
精神病院	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
結核療養所	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
一般病院	12	12	-	3,163	3,163	-	792,413	2,165.1	43,033	117.6	42,907	117.2	1,263,220	3,451.4	68.5	18.4	19.9
精神病床	・	・	・	362	362	-	104,299	285.0	998	2.7	1,165	3.2	・	・	78.7	96.4	3.8
感染症病床	・	・	・	6	6	-	-	-	-	-	-	-	・	・	-	・	・
結核病床	・	・	・	-	-	-	-	-	-	-	-	-	・	・	-	-	-
療養病床	・	・	・	445	445	-	130,341	356.1	304	0.8	871	2.4	・	・	80.0	221.9	1.6
一般病床	・	・	・	2,350	2,350	-	557,773	1,524.0	41,731	114.0	40,871	111.7	・	・	64.9	13.5	27.1

表33 病院報告統計(II)

(床)または(人)

項目 病院名	許 可 病 床 数	在院患者 延 数	新 入 院 患 者 数	退 院 患 者 数	外 来 患 者 延 数	在 院 患 者 数 1 日 平 均	新 入 院 患 者 数 1 日 平 均	退 院 患 者 数 1 日 平 均	外 来 患 者 数 1 日 平 均	年 間 病 床 利 用 率 (%)	平 均 在 院 日 数	在 院 患 者 に 対 する 外 来 患 者 比	年 間 病 床 回 転 数	
1 A 病院	99	31,877	1,214	1,214	54,459	87.1	3.3	3.3	148.8	88.0	26.3	1.7	13.9	
2 B 病院	482	68,411	4,469	4,452	110,875	186.9	12.2	12.2	302.9	38.8	15.3	1.6	23.9	
3 C 病院	740	214,129	20,854	20,845	450,748	585.1	57.0	57.0	1,231.6	79.1	10.3	2.1	35.5	
4 D 病院	23	3,260	790	790	190,912	8.9	2.2	2.2	521.6	38.7	4.1	58.6	89.3	
5 E 病院	182	57,483	1,375	1,377	30,884	157.1	3.8	3.8	84.4	86.3	41.8	0.5	8.8	
6 F 病院	198	61,854	2,549	2,531	93,772	169.0	7.0	6.9	256.2	85.4	24.4	1.5	15.0	
7 G 病院	287	75,391	1,358	1,337	80,078	206.0	3.7	3.7	218.8	71.8	55.9	1.1	6.5	
8 H 病院	100	6,432	1,054	1,072	55,408	17.6	2.9	2.9	151.4	17.6	6.1	8.6	60.0	
9 I 病院	277	78,629	1,028	1,007	42,042	214.8	2.8	2.8	114.9	77.5	77.3	0.5	4.7	
10 J 病院	300	67,501	186	185	7,165	184.4	0.5	0.5	19.6	61.5	363.9	0.1	1.0	
11 K 病院	58	20,395	5	3	2,689	55.7	0.0	0.0	7.3	96.0	5,098.8	0.1	0.1	
12 L 病院	417	107,051	8,151	8,094	144,188	292.5	22.3	22.1	394.0	70.1	13.2	1.3	27.7	
合 計	3,163	792,413	43,033	42,907	1,263,220	2,165.1	117.6	117.2	3,450.8	68.5	18.4	1.6	19.9	
各年次における	R4	264	62,795	3,340	3,345	103,995	172.0	9.2	9.2	284.9	65.2	18.8	1.7	19.4
1病院あたりの	R5	264	64,367	3,495	3,490	103,730	175.9	9.5	9.5	283.4	66.6	18.4	1.6	19.9
平均	R6	264	66,034	3,586	3,576	105,268	180.4	9.8	9.8	287.6	68.3	18.4	1.6	19.9

表34 病床の規模別、一般病院の新入院・退院患者及び外来患者数 (人)

病床の規模	病 院 数	新入院患者数		退 院 患 者 数		外 来 患 者 数	
		年間総数	1日平均	年間総数	1日平均	年間総数	1日平均
総 数	12	43,033	117.6	42,907	117.2	1,263,220	3,451.4
20～29	1	790	2.2	790	2.2	190,912	521.6
30～39	—	—	—	—	—	—	—
40～49	—	—	—	—	—	—	—
50～99	2	1,219	3.3	1,217	3.3	57,148	156.1
100～149	1	1,054	2.9	1,072	2.9	55,408	151.4
150～199	2	3,924	10.7	3,908	10.7	124,656	340.6
200～299	2	2,386	6.5	2,344	6.4	122,120	333.7
300～399	1	186	0.5	185	0.5	7,165	19.6
400～499	2	12,620	34.5	12,546	34.3	255,063	696.9
500～999	1	20,854	57.0	20,845	57.0	450,748	1,231.6

表35 病床利用率の月別推移(各月末現在) (%)

月	病床利用率	一般病院					
		精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	
1	68.4	68.4	74.3	—	—	78.9	65.6
2	71.8	71.8	81.5	—	—	77.5	69.4
3	65.0	65.0	77.3	—	—	80.0	60.5
4	68.0	68.0	76.0	—	—	80.2	64.6
5	65.3	65.3	75.7	—	—	78.4	61.4
6	66.2	66.2	80.9	—	—	79.6	61.6
7	70.4	70.4	80.9	—	—	79.6	67.3
8	65.0	65.0	79.8	—	—	79.3	60.1
9	69.4	69.4	76.0	—	—	82.0	66.2
10	66.4	66.4	76.8	—	—	81.6	62.1
11	63.8	63.8	77.6	—	—	80.9	58.6
12	61.1	61.1	82.9	—	—	80.9	54.2

2 医療施設

表36 年度別医療施設数

年度	病 院				一般診療所	歯科診療所	薬 局
	総数	精神科病院	結核療養所	一般病院			
H27	12	-	-	12	327	238	188
H28	12	-	-	12	322	236	188
H29	12	-	-	12	320	233	185
H30	12	-	-	12	320	233	186
R元	12	-	-	12	323	230	193
R2	12	-	-	12	315	229	193
R3	12	-	-	12	317	222	192
R4	12	-	-	12	315	221	192
R5	12	-	-	12	313	211	185
R6	12	-	-	12	311	209	189

表37 年度別、病床の種類別許可病床数及び率(人口367,698人)

年度	全病床数(床)	病 院 (床)						一般診療所(床)		歯 科診療所(床)	率 (人口10万対)			
		総数	精神科病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床	一般病床	療養病床		全病床	病院	一般診療所	歯 科診療所
H27	3,503	3,278	366	-	6	2,410	496	225	-	0	867.8	812.1	55.7	0.0
H28	3,503	3,278	376	-	6	2,451	445	225	-	0	872.9	816.9	56.1	0.0
H29	3,498	3,273	376	-	6	2,446	445	225	-	0	879.5	822.9	56.6	0.0
H30	3,470	3,271	376	-	6	2,444	445	199	-	0	880.6	830.1	50.5	0.0
R元	3,470	3,271	376	-	6	2,444	445	199	-	0	888.5	837.5	51.0	0.0
R2	3,396	3,218	376	-	6	2,391	445	178	-	0	881.5	835.3	46.2	0.0
R3	3,341	3,163	362	-	6	2,350	445	178	-	0	878.1	831.3	46.8	0.0
R4	3,341	3,163	362	-	6	2,350	445	178	-	0	888.2	840.8	47.3	0.0
R5	3,325	3,163	362	-	6	2,350	445	162	-	0	894.0	850.4	43.6	0.0
R6	3,214	3,053	362	-	6	2,290	395	161	-	0	874.1	830.3	43.8	0.0

表38 令和6年度開設者別、施設の種類の医療施設数

区 分		病 院	一般診療所	歯科診療所
総 数		12	311	209
国	厚生労働省	-	-	-
	文部科学省	-	-	-
	その他の	2	15	-
都 道 府 県		-	2	-
市 町 村		2	6	-
日 赤		-	-	-
健康保険組合及びその連合会		-	2	-
共済組合及びその連合会		1	-	-
医 療 法 人		2	143	53
学 校 法 人		1	-	-
公 益 法 人		4	27	1
会 社		-	4	-
そ の 他 の 法 人		-	1	1
個 人		-	111	154

注) 休止状況にある医療施設含む。

表39 年度別施設当たりの人口及び率(人口367,698人)

年度	施設当たりの人口 (人)						率 (人口10万対)					
	病 院				一 般 診 療 所	歯 科 診 療 所	病 院				一 般 診 療 所	歯 科 診 療 所
	総数	精神科 病 院	結 核 療 養 所	一般病院			総数	精神科 病 院	結 核 療 養 所	一般病院		
H27	33,638	-	-	33,638	1,234	1,696	3.0	-	-	3.0	81.0	59.0
H28	33,440	-	-	33,440	1,246	1,700	3.0	-	-	3.0	80.2	58.8
H29	33,145	-	-	33,145	1,243	1,707	3.0	-	-	3.0	80.5	58.6
H30	32,838	-	-	32,838	1,231	1,691	3.0	-	-	3.0	81.2	59.1
R元	32,546	-	-	32,546	1,209	1,698	3.1	-	-	3.1	82.7	58.9
R2	32,106	-	-	32,106	1,223	1,682	3.1	-	-	3.1	81.8	59.4
R3	31,708	-	-	31,708	1,200	1,714	3.2	-	-	3.2	83.3	58.3
R4	31,348	-	-	31,348	1,194	1,702	3.2	-	-	3.2	83.7	58.7
R5	30,994	-	-	30,994	1,188	1,763	3.2	-	-	3.2	84.2	56.7
R6	30,642	-	-	30,642	1,182	1,759	3.3	-	-	3.3	84.6	56.8

表40 年度別病院の許可病床当たりの人口及び率(人口367,698人)

年度	病床当たりの人口 (人)					率 (人口10万対)				
	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床
H27	1,103	-	67,276	167	814	90.7	-	1.5	597.0	122.9
H28	1,067	-	66,881	164	902	93.7	-	1.5	610.8	110.9
H29	1,058	-	66,289	163	894	94.5	-	1.5	615.0	111.9
H30	1,048	-	65,677	161	886	95.4	-	1.5	620.2	112.9
R元	1,039	-	65,092	160	878	96.3	-	1.5	625.8	114.0
R2	1,025	-	64,212	161	866	97.6	-	1.6	620.6	115.5
R3	1,051	-	63,415	161	855	95.1	-	1.6	617.6	117.0
R4	1,039	-	62,695	160	845	96.2	-	1.6	624.7	118.3
R5	1,027	-	61,988	158	836	97.3	-	1.6	631.8	119.7
R6	1,016	-	61,283	161	931	98.5	-	1.6	622.8	107.4

表 41 第2種感染症指定医療機関

所在地	横須賀市立総合医療センター(横須賀市神明町1番地8)
指定日	令和7年3月1日
建物面積	7,909.22 m ²
指定病床数	6床
<p>「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症患者の入院治療を目的として、市立総合医療センター6階に開設されている。</p> <p>市立総合医療センター開院に伴い、市立市民病院から指定を変更した。</p>	

表42 年度別病種別入院患者調査

年度	赤痢	急性灰白髄炎	ジフテリア	腸チフス	パラチフス	コレラ	新型インフルエンザ	新型コロナウイルス	計
H29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R元	-	-	-	-	-	-	-	14	14
R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注)新型コロナウイルス感染症患者の入院診療は、専用病床(一般病床)で行った。

(付録) 保健所等保健衛生行政の沿革

- 昭和 19年10月 昭和12年から設置されていた横須賀健康相談所が県立横須賀保健所となった。
- 〃 22年7月 機構改革により衛生部は、保健課、清掃課、保健所をもって構成
- 〃 23年4月 横須賀市は政令市として県立横須賀保健所の移管を受け市立横須賀保健所として発足
- 〃 27年6月 機構改革により厚生部と名称を変更し、衛生課、清掃課、民生課、保健所、市立坂本病院をもって構成
- 〃 27年10月 市立横須賀保健所が佐野1丁目から米が浜通2丁目7番地に庁舎を移転した。
- 〃 29年2月 機構改革により再び衛生部と名称を変更し、衛生課、保健所、健民課、市立坂本病院及び清掃課をもって構成
- 〃 31年9月 機構改革により、衛生課、保健所、市立坂本病院と新たに性病診療所を併設した。
- 〃 37年7月 性病診療所は一般診療を加え日の出診療所と名称を変更し、市立病院の直轄に移した。
- 〃 38年12月 市立武山病院を開設した。
- 〃 39年8月 北部保健所(U4型)を新設し、国鉄横須賀駅以北の地区を担当し、市立横須賀保健所は中央保健所(U2型)と名称を変更した。
- 〃 41年4月 機構改革により衛生部は、衛生課、中央保健所、北部保健所、市立坂本病院と新たに衛生試験所を設置した。
- 〃 41年12月 野比火葬場を廃止した。
- 〃 43年9月 衛生課が中央保健所から本庁舎へ移転した。
- 〃 46年4月 市立武山病院は、市立市民病院に名称変更した。
- 〃 47年4月 機構改革により、公害対策課が新設された。
- 〃 48年4月 衛生部衛生課に献血事務所が新設された。
- 〃 48年8月 中央保健所改築工事に伴い、市内汐入町に仮庁舎を建て、これに移転し業務を行った。
- 〃 49年9月 中央保健所改築工事竣工に伴い、再び米が浜通2丁目7番地に移転し、新庁舎で業務を開始した。
- 〃 50年4月 保健所の型別、人口別格付の変更により、中央保健所はU1型、北部保健所はU5型となった。
- 〃 52年4月 南部保健所(U4型)を新設し、中央保健所管内の久里浜行政センター及び浦賀・北下浦支所管内を担当し、中央保健所はU2型となった。
- 〃 52年6月 救急医療センター(診療科目:内科、小児科及び外科)を田戸台36番地1に新設した。
- 〃 53年4月 機構改革により保健衛生部と名称を変更し、保健衛生課、中央保健所、北部保健所、南部保健所、衛生試験所、市立坂本病院及び救急医療センターをもって構成
- 〃 55年3月 献血事務所を廃止した。
- 〃 55年4月 救急医療センターが田戸台36番地1から三春町2丁目17番地へ新築移転した。

- 昭和 56年3月 浦郷火葬場を廃止した。
- 〃 59年3月 市立坂本病院を廃止した。
- 〃 59年4月 市立市民病院に伝染病隔離病舎が新設された。
北部保健所が船越6丁目77番地から船越6丁目5番地に庁舎を移転した。
- 〃 61年4月 西保健福祉センターを新設した。
- 平成 2年2月 坂本火葬場を休止した。
- 〃 5年6月 坂本火葬場の名称を市立中央斎場とし、運営を開始した。また、浦賀火葬場の名称を市立浦賀火葬場とした。
- 〃 8年4月 機構改革により、保健衛生部と福祉部を統合し保健福祉部とした。
- 〃 8年9月 優生保護法の改正に伴い、優生保護相談所を廃止した。
- 〃 9年4月 地域保健法全面施行に伴う機構改革により、中央・北部・南部の3保健所を統合し、横須賀市保健所(U1型)とした。
- 〃 10年4月 機構改革により、健康福祉部に名称を変更した。
- 〃 11年3月 市立市民病院の伝染病隔離病舎を廃止した。
- 〃 11年4月 市立市民病院を第二種感染症指定医療機関として指定した。
- 〃 11年10月 児童福祉課所管の子育て支援センター愛らんどよこすかが保健所内に開設された。
- 〃 13年1月 保健所及び中央健康福祉センターは、米が浜通2丁目7番地から西逸見町1丁目38番地11へ庁舎を移転、ウェルシティ市民プラザで業務を開始した。また、同施設に保健所健康づくり課の運営する健康増進センターを新設した。
- 〃 13年4月 4月1日付で中核市へ移行した。
- 〃 14年4月 子育て支援課所管の子ども虐待予防相談センター(YCAP)をウェルシティ市民プラザに開設した。
- 〃 14年7月 国立横須賀病院が本市に経営移譲され、市立うわまち病院として開設した。
- 〃 16年4月 機構改革により、健康福祉部から病院を独立させ病院管理部を設置した。中央健康福祉センター所管の高齢者虐待防止センター(YEAP)をウェルシティ市民プラザに開設した。
- 〃 17年4月 機構改革により、救急医療センターを保健所総務課から健康福祉総務課へ移管した。
こども育成部こども健康課を新設し、4健康福祉センターは施設名称となった。高齢者虐待防止センター(YEAP)は長寿社会課が所管し、長寿社会課分室としてウェルシティ市民プラザ内に設置した。
- 〃 18年2月 衛生試験所は、米が浜通2丁目7番地から日の出町2丁目14番地に新築移転、名称を横須賀市健康安全科学センターとし、業務を開始した。
- 〃 18年4月 横須賀市児童相談所開設に伴い、子育て支援課所管の子ども虐待予防相談センター(YCAP)を廃止した。
- 〃 19年4月 高齢者虐待防止センター(YEAP)を含む長寿社会課分室がウェルシティ市民プラザから本庁へ移転した。
- 〃 20年4月 こども健康課がウェルシティ市民プラザから、はぐくみかんへ移転した。
- 〃 21年5月 横須賀市動物管理所は、公郷町1丁目26番地から浦郷町5丁目2931番地へ移転し、名称を動物愛護センターとした。

- 平成 22年4月 病院管理部を健康福祉部に統合し地域医療推進課を新設、事務室をウェルシティ市民プラザ内に設置した。保健所健康づくり課に担当課長(疾病予防担当)を配置した。
- 〃 23年4月 機構改革により、健康福祉部を廃止し健康部と福祉部を新設した。保健所は保健所健康づくり課と保健所生活衛生課とし、健康総務課、地域医療推進課、健康安全科学センターと合わせて健康部とした。
- 〃 24年4月 浦賀火葬場を廃止し、火葬業務を中央斎場に統合した。
- 〃 26年4月 救急医療センターを三春町2丁目17番地から新港町1番地11へ新築移転した。
- 〃 27年4月 地域医療推進課に担当課長(市立病院担当)、保健所健康づくり課に担当課長(生涯現役推進担当)を配置した。
- 〃 31年4月 機構改革により、保健所健康づくり課の担当課長(生涯現役推進担当)を廃止し、担当課長(健康対策担当)を配置した。地域医療推進課の担当課長(市立病院担当)を廃止し、市立病院課とし、担当課長(新市立病院建設担当)を配置した。
- 令和 2年2月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、保健所に帰国者・接触者相談センターを設置した。
- 〃 2年3月 新型コロナウイルス感染防止のため、すこやかんを休館とした。(令和3年3月まで。令和3年度は天井改修工事のため休館)
- 〃 2年4月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、救急医療センターに横須賀PCRセンターを設置した。
- 〃 2年7月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、担当部長(疾病予防担当)、担当課長(防疫企画担当)を配置した。
- 〃 2年11月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、横須賀共済病院に横須賀第2PCRセンターを、市立うわまち病院に横須賀小児PCRセンターを設置した。
- 〃 2年12月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、救急医療センターに振り分け外来を設置した。
- 〃 3年4月 機構改革により、地域医療推進課を廃止し、所管事務を健康総務課と福祉部地域福祉課に移管した。新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を健康部全体で連携して取り組むため、担当部長(疾病予防担当)を廃止した。
- 〃 3年6月 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種への対応のため、担当課長(防疫企画担当)に加えて、担当部長(コロナワクチン担当)、担当課長(防疫総務担当)、担当課長(防疫情報システム担当)を配置した。
- 〃 3年8月 機構改革により福祉、健康、こどもに関する事務を所管する部の上位に新たに民生局を設置し、民生局内の部を民生局福祉部、民生局健康部、民生部こども育成部、民生局こども家庭支援センターとした。
- 〃 4年4月 機構改革により、民生局内の組織を再編した。
 ・保健所健康づくり課を廃止し、健康増進課、健康管理支援課、保健所企画課、保健所保健予防課を配置した。
 ・福祉部健康長寿課を廃止し、主管事務を福祉こども部と健康部に移管し、健康部では、健康増進課と健康管理支援課にそれぞれ移管した。
 ・こども育成部こども健康課を廃止し、所管事務を健康部とこども家庭支援センターに移管し、健康部には新たに地域健康課(4健康福祉センターを含む)を配置した。
 ・福祉部の健康保険課を健康部に配置した。
 ・健康安全科学センターを保健所に配置し、名称を保健所健康安全科学センターとした。

- 令和 4 年 10 月 機構改革により、担当課長(防疫総務担当)、担当課長(防疫情報システム担当)を廃止し、担当課長(防疫企画担当)へ統合した。
- 〃 6 年 4 月 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種関連業務を保健所企画課に移管し、担当部長(コロナワクチン担当部)及び担当課長(防疫企画担当)を廃止した。
機構改革により、担当課長(健康危機管理担当)を配置した。
- 〃 7 年 3 月 市立うわまち病院を上町2丁目36番地から神明町1番地8へ新築移転し、市立総合医療センターに改称した。
第二種感染症指定医療機関の指定を市立市民病院から市立総合医療センターに変更した。

職員現員数（保健衛生関係）

（令和7年4月1日現在）

所属名	部長		課長				係長・主査										班長	担当者										合計			
	一般事務	医師	一般事務	医師	薬剤師	臨床検査技師	保健師	一般事務	化学技術	薬剤師	管理栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科衛生士	獣医師	保健師		技能労務	一般事務	化学技術	薬剤師	管理栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科衛生士	獣医師	理学療法士		看護師	保健師	技能労務
健康総務課	1		1					3										5													10
中央斎場								1									1	2											3	7	
市立病院課			1					2										4												7	
健康増進課							1	1			1					2		3			4			3		1		8	24		
健康管理支援課				1				2				1			2		4				4		1			1	5		21		
地域健康課							1	1			1		1		1		2			1			1					3	12		
中央健康福祉センター															1													8	9		
北健康福祉センター															1													3	4		
南健康福祉センター															1													8	9		
西健康福祉センター															1													3	4		
健康保険課			1					6									31												38		
保健所企画課		1	1	2	1			3			1				1		10		1							1	1		24		
保健所保健予防課			1					2							1		4										10		18		
保健所生活衛生課			1							1		1		1		1		7					11					3	26		
保健所健康安全科学センター						1		1	2			1					1	3	1			7		1					18		
職員合計	1	1	6	3	1	1	2	22	2	1	2	1	3	1	1	11	1	67	3	9	5	4	8	5	12	1	2	49	6	231	